

(様式1)

令和5年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 032	提案機関名 県央愛川農業協同組合
要望問題名 画像解析による茶の収量予測について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 茶では収量予測の指標として、枠摘みが利用されているが、枠内の全芽を摘む作業は相当の労力を要する。そこで枠内における芽数を画像解析により迅速に数値化することで、調査者は単位当たりの芽重を測定するだけで、芽数×芽重の式から容易に枠摘みデータを得ることができる。これにより精度の高い摘採計画や効率的な荒茶工場の運営に役立てることができるため、研究開発をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内      ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内      ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター    ②畜産技術センター    ③水産技術センター    ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	農業技術センター	担当部所	北相地区事務所
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施    ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 茶の栽培管理・収量予測技術の開発		
対応の内容等	上記試験研究課題を設定し、画像解析による収量予測を目指した、萌芽期以降の新芽数と収量に関する調査を実施します。		
解決予定年限	①1年以内      ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内      ④5～10年以内		
備考			